

下記のスライド例にてCOI開示

様式1-A 学術講演会口頭発表時、申告すべきCOI状態がない時、

# 日本感染症学会 COI 開示

筆頭発表者名: OO OO

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある  
企業などはありません。

様式1-B 学術講演会口頭発表時、申告すべきCOI状態がある時、

# 日本感染症学会 COI開示

筆頭発表者名: ○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などとして、

- |              |          |
|--------------|----------|
| ①顧問:         | なし       |
| ②株保有・利益:     | なし       |
| ③特許使用料:      | なし       |
| ④講演料:        | なし       |
| ⑤原稿料:        | なし       |
| ⑥受託研究・共同研究費: | ○○製薬     |
| ⑦奨学寄付金:      | ○○製薬     |
| ⑧寄付講座所属:     | あり(○○製薬) |
| ⑨贈答品などの報酬:   | なし       |

学術講演会にて、ポスター掲示の最後にCOI状態を開示する。

## 様式1-B 申告すべきCOI状態の開示法

筆頭発表者：演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

或いは、

### 筆頭発表者のCOI開示

①顧問：	なし
②株保有・利益：	なし
③特許使用料：	なし
④講演料：	なし
⑤原稿料：	なし
⑥受託研究・共同研究費：	〇〇製薬
⑦奨学寄付金：	〇〇製薬
⑧寄付講座所属：	あり(〇〇製薬)
⑨贈答品などの報酬：	なし